

特集

# 平成21年度 通常総会報告

福岡市シルバー人材センター平成21年度の通常総会が、5月26日(火)午前10時から福岡市民会館大ホールで、会員総数6,624名のうち、1,312名(委任状提出者4,066名)が出席して開催されました。

東区の宮路雅子さんの司会進行により、中村善隆理事が開会を宣言し、後藤理事長のあいさつの後、靱川副市長からご祝辞をいただきました。

引き続き祝電披露の後、議長団及び議事録署名人の選出を行い、議長に南区・和田克一さん、副議長に中央区・的野房男さん、城南区・下司伊佐雄さん、議事録署名人に早良区・五島勲夫さん、西区・桑野孝春さんが選ばれました。

議案は、光安利治事務局長が説明を行い、全議案が原案どおり承認されました。

第7号議案補欠役員の選任採決後、理事会が開催され、新理事長に生田征生さん、新常務理事に池上博巳さん、理事4名が就任し、新役員を代表して生田征生新理事長からあいさつがありました。

また、この総会をもって退任される役員の紹介があり、退任役員を代表して、後藤達太理事長よりあいさつがありました。

最後に、坂井佳晴理事による万歳三唱、竹内勝治理事の閉会のことばで平成21年度通常総会は終了しました。

退任された役員の皆様には、センターの発展にご尽力いただきまして、ありがとうございました。大変、お世話になりました。

## 《議案》

- 第1号……平成21年度事業計画(案)
- 第2号……平成21年度収支予算(案)
- 第3号……平成20年度事業報告
- 第4号……平成20年度決算報告
- 第5号……定款の一部改正
- 第6号……会費規約の一部改正
- 第7号……補欠役員の選任(候補者)



昼食後、アトラクションとして、各区の芸達者の皆さんによる演芸が行われ、最後にお楽しみ抽選会で幕を閉じました。会場は、終始和やかな雰囲気に包まれました。



靱川副市長



新任理事紹介

## 【後藤理事長あいさつ】



本日は、通常総会にこのように大勢の会員の方々が参加していただき、誠にありがとうございます。また、福岡市副市長の鶴川洋様には公務ご多忙中、ご来賓として出席をしていただき、誠にありがとうございます。

さて、昨年9月、アメリカの金融危機に端を発した世界同時不況は、やや落ち着いてまいりましたが、経済の先行きは依然として不透明であります。早く回復してほしいと思っておりますが、私どものシルバー人材センターにおいても、仕事の依頼が減るなどの影響が出てきております。

このような厳しい状況ではございますが、私どもシルバー人材センターの会員の皆様方は、戦後我が国が崩壊した経済を立て直すために、それぞれの分野で大変懸命に取り組んでこられた方々でございます。皆様方の努力によりまして、我が国は安定した社会秩序と、世界から羨まれるような経済復興を達成することができました。そのような時代を生き抜いてこられた皆様の経験を生かしていただくことが、今の我が国のために大変大事な事ではなかろうかと思います。そういうお力を、今後ともシルバー人材センターの活動を通して発揮していただきたいと思っております。

本日は、平成21年度の予算や定款の変更など重要な議案のご審議をいただきますが、今年度から公益法人問題に対する具体的な取り組みなどにつきましても検討を進める時期にあたっております。この機を捉えてより一層皆様の活動の場を広めていくということが、国のためにもシルバー人材センターの会員の皆様のためにも大事な、必要なことであると思っております。

会員の皆様のますますの活躍を祈念申し上げまして、本日の開会にあたりましてのご挨拶にさせていただきます。どうもありがとうございました。

